

渋谷区立上原小学校の授業時数特例校の取組

授業時数特例制度を活用して



区立全小・中学校で、国語や算数・数学など、各教科の授業時数の一部（1割）を総合的な学習の時間に上乗せすることで、探究の核となる総合的な学習の時間の充実を図ります。

学習指導要領に定められた各教科で学ぶ内容は変わりません（減りません）。

上原小学校の取組

【3年生】東京海上日動ベターライフサービス

- ・体験型授業を通して高齢者の方々についての理解推進を図ります。介護ステーションを訪問し、介護という「職業」に目を向けるとともに、その中で生まれた疑問、専門家に聞いて気付く「仕事への思い」など、対面でリアルに「人の思い」に触れていきます。
- ・国語科の単元「もっと知りたい、友だちのこと」で学ぶよりよい「聞き手」になるための「質問の仕方」や「まとめ方」をシブヤ未来科の学習で進めます。

【5年生】日立みらいイノベーター

- ・学校をよりよくするために、未来に向けてのアイデアを出し、理想の学校について考えます。企業の方に「プレゼンの仕方」や「相手に届けるための工夫」などを学びます。
- ・国語科の単元「伝えたいことを整理して、報告する」「たがいの立場を明確にして、話し合う」で学ぶなどの内容を、シブヤ未来科の学習の一部として学び、自分たちの考える「理想の学校」を発信していきます。

シブヤ未来科 企業とコラボレーション！

【4年生】アントレキッズ

- ・羽田空港から飛行機が発着している空港がある地域について知り、日本魅力を再発見！ 空港マスを考えます。Scratchで羽田空港版オリジナルゲームを作成することで、プログラミングを学びます。
- ・社会科の単元「東京都の特色ある地域の様子」から、世界とつながる羽田空港をテーマに特色を理解し、日本の良さを感じられる学びを進めています。

【6年生】東京ガス

- ・My探究のゴール「マイキャリアへの道」に向けて、将来自分の目指したい姿や叶えたい夢への実現のために基礎探究を進めています。社会労務士や税理士、東京ガスの職員による「働く」「夢」「なりたい自分」をテーマに自分自身を見つめ直します。
- ・国語科「聞いて、考えを深めよう」で、インタビュー音声を文字におこし、課題を見付け、改善した経験を通して身に付けた「聞く力」を生かして学習を進めます。

渋谷区の「探究」

先生が教える授業から、子どもが学びを創る授業へ！
シブヤ未来科で『探究』の時間が充実します！

学校の1日の流れの例(令和6年度)

中学校は、時間講師の関係で、午後の探究時間に変更もあります。

月～金	
午前 1～4校時	教科を中心とした授業 国語、社会、算数・数学、理科など
午後 5～6校時	探究 主として「シブヤ未来科」の時間 ～子ども主体の学び～ 総合的な学習の時間、道徳、特別活動等

探究の1年の流れの例(令和6年度)

例: 小学校6年生 総合的な学習の時間の年間授業時数155時間

前期・4月～10月 後期・10月～3月



総合的な学習の時間 授業時数

小学校	標準時数	上乗せ時数	授業時数
3年	70	79	149
4年	70	82	152
5年	70	86	156
6年	70	85	155
1年	50	80	130
2年	70	72	142
3年	70	76	146